

言葉の務め

1. 言葉を経験する鍵 - 信仰 -

霊的事実の実体化の公式: 言葉(ロゴス) + 信仰 = 私の経験(ヘブル4:2)

言葉の務めの公式: 言葉(ロゴス) + 霊 = いのち(レーマ)(ヨハネ6:63)

2. 神の言葉を語る準備は正しい神の認識と経験(つづき)

父なる神のみわざ(ヨハネ15章) - 農夫

- (i) イエスはまことのぶどうの木、父は農夫(1節)
- (ii) 剪定をされる 実を結ぶため(2節)
- (iii) イエスの言葉、すなわち父の言葉によって私たちは清い(3節; 14:10)
- (iv) 私たちの責任: イエスにつながること; 自分では実を結べない(4-5節)
- (v) 約束: イエスにつながり、イエスの言葉(=父の言葉)が私たちのうちに豊かにあるならば、求めるものは何でも与えられる(7節)
- (vi) 結果: 父は私たちの実とイエスの弟子化によって栄光を受ける(8節)
- (vii) 父がイエスを愛するように、イエスは私たちを愛した(9節) ただとどまる
() 父の掟を守ることは、父の愛にとどまること; イエスの掟を守るならば、イエスの愛にとどまる(10節)
- () 以上はイエスの喜びが私たちのうちにとどまり、私たちの喜びが満たされるため(11節)
- (x) イエスの業は父の業(14:10)

父の業に与る鍵は愛によって働く信仰(ガラテヤ5:6)

- ・愛のない信仰は虚しい(1コリント13:2)
- ・信仰によらないことはすべて罪(ローマ14:23)
- ・愛は信仰を生む 愛にとどまること!
- ・私たちには父を呼ぶ霊がある(ローマ8:15)
- ・私たちには信仰の霊がある(2コリント4:13)
- ・私たちには信仰を生む御言葉がある(ローマ10:17)
- ・キリストの言葉を豊かに住ませ、イエスの名によってすべてをなし、父に感謝するだけ(コロサイ3:16)